

# 歩いて健康 眺めて感動

## 内灘で500人ウォーク

はじめ、内灘大橋や林帯遊歩道などを巡り、道中では医師、看護師と健康談義を交わした。

町役場では「ふれあい健康フェア」が行われ、糖尿病の予防を目的とした健康診断や相談コーナーなどが設けられた。

開会式では町ウォーキング協会の中村進会長が開会宣言、八十出泰成町長、竹越襄金沢医科大理事長があいさつした。八十出町長、勝田省吾同大学長も内灘眺望コースに参加した。

内灘大橋からの眺望を楽しみながら歩く参加者  
|| 内灘町大根布

第2回恋人の聖地・内灘ロマンチックウォーク  
〜医師・看護師とみんな  
で歩こう（北國新聞社共  
催）は22日、内灘町内の  
3コースで行われた。金  
沢医科大の医師と看護  
師、学生を含む約500  
人（主催者発表）がニセ  
アカシアの花や河北潟、  
日本海の眺望などを満喫  
しながら体力増進に励ん  
だ。

コースは町役場を発着  
点とする約12キロのまるご  
と内灘、約8キロの内灘眺  
望、約4キロのファミリー  
歩育がそれぞれ設定され  
た。

参加者は「恋人の聖地」  
の拠点施設である町総合  
公園の「幸せへの鐘」を

